

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人
呉市社会福祉協議会

目 次

はじめに	1
令和4年度事業活動報告	2
1 組織体制の強化推進	2
2 法人運営・広報活動の強化推進	3
3 財政基盤の強化推進	4
4 地域福祉活動の充実	5
5 災害時に備えた地域づくり	1 5
6 その他の地域福祉活動	1 7
7 総合相談支援体制の整備	1 8
8 生活支援（介護・福祉サービス）の充実	3 3
9 呉市受託事業及び指定管理施設の運営	4 2
10 その他の強化継続活動	4 8

はじめに

令和2年1月15日に我が国で初めて感染例が確認されて以来、人々の生活様式から価値観まで変容させてきた、新型コロナウイルスの感染状況について、世界保健機関（WHO）が緊急事態宣言の終了を発表し、日本においてもその感染症類型が第2類相当から第5類に変更されました。

これにより、本格的に「ウィズコロナ」の時代が到来します。しかし、この3年あまりの期間に、経済活動や商業活動はもとより、地域のあり方や、我々が行ってきた様々な地域活動も大きく様変わりしてしまいました。旧に復するにはかなりの時間を要すると思われます。

このような社会情勢の中、高齢化や少子化、虐待や8050問題などに加えて、ヤングケアラー等の新たな課題などへの対応を迫られ、コロナ禍によって顕在化する孤立などの問題と合わさり、既存の枠組みでは解決が難しく、その対応は新たな局面を迎えています。

これらの複雑化、複合化した問題に対応していくため、令和4年度においても、基本理念である「ご近所からほほえみ返しが広がるまちづくり」のもと、「人と人・人と地域を紡ぎ、地域の支え合いを推進します」を全体スローガンとして、第3次呉市社会福祉協議会活動基本計画の推進に取り組み、特に、**重層的支援体制整備事業の推進並びに、住民主体の地域づくりの強化推進（地域福祉活動計画の策定並びに推進）**の2点を重点目標として掲げ、関係機関、関係団体のご協力のもと推進してきたところです。

地域共生社会の根幹は、地域における支え合いの仕組みづくりであり、コロナ禍の元変容し続けて来た価値観とは全く相反するものですが、ウィズコロナ時代の到来を前に、引き続き感染予防に留意しながら地域の福祉力を共に高めていくこと、生活上の困難を抱えた方々の自立支援にこれまで以上に取り組んでいくことが、私どもに与えられた使命であると考えています。

会員の皆様、関係機関そして関係団体の皆様には、これまで以上のご協力ご支援をお願いいたします。

令和4年度事業活動報告

1 組織体制の強化推進

前年度に引き続き、第3次呉市社会福祉協議会活動基本計画を推進するため、市社協内部に「呉市社協のあり方検討会」を設置し、計画推進にかかる具体的な課題整理を行いました。令和4年度は、社協活動拠点業務の強化並びに「呉市地域福祉活動計画」策定に係る協議を主な議題とし、検討を行いました。

(1) 呉市社協のあり方検討会の開催状況

ア 開催状況

(単位：人)			
回数	開催日	主な検討内容	出席者数
1	R4. 4. 12	あり方検討会の進め方について 地域福祉活動のビジョン設定	8
2	R4. 4. 26	社協支所業務の強化について	8
3	R4. 5. 10	社協支所業務の強化について	7
4	R4. 5. 23	社協支所業務の強化について	8
5	R4. 6. 8	社協支所業務の強化について	8
6	R4. 6. 21	社協活動拠点業務の強化について 「総合職合同研修」のまとめについて	8
7	R4. 7. 12	社協活動拠点業務の強化について	8
8	R4. 7. 26	社協活動拠点業務の強化について	8
9	R4. 8. 23	呉市社会福祉協議会職員研修の開催について	8
10	R4. 9. 6	社協活動拠点業務の強化について	7
11	R4. 9. 20	社協活動拠点業務の強化について	8
12	R4. 10. 4	社協活動拠点業務の強化について	8
13	R4. 10. 18	呉市地域福祉活動計画について	7
14	R4. 11. 1	人事制度と職員育成の見直しについて	8
15	R4. 11. 16	人事制度と職員育成の見直しについて 社協支所業務の強化について	7
16	R4. 11. 30	社協活動拠点業務の強化について	8
17	R5. 1. 23	呉市地域福祉活動計画について	8
18	R5. 2. 7	呉市地域福祉活動計画について	8
19	R5. 2. 21	呉市社会福祉協議会職員「ハラスメント研修」について 川尻安浦居宅介護支援事業所と蒲刈居宅介護支援事業所の統合に伴う名称変更について	8
20	R5. 3. 7	社協活動拠点業務の強化について	8

※構成メンバー／総合職主査以上（5名） オブザーバー／総合職主幹以上（3名）

(2) あり方検討会の検討内容

ア 拠点のあり方について

令和5年度から一部支所の統廃合が行われる等、社協支所の存在価値が希薄化していくことが懸念されるため、各拠点の機能の充実を図り、市民から必要とされる活動場所として再生することを目的に、業務内容の再考や人材育成についての検討、それに伴う研修会を実施しました。

イ 呉市地域福祉活動計画の策定について

社会福祉法第107条に基づき呉市が策定した「呉市地域福祉計画」の理念を踏まえ、呉市の地域福祉を推進するため、地域と関わりを持つすべての人や団体、企業等が連携・協働し地域共生社会を目指し策定する「呉市地域福祉活動計画」の令和5年度からの実施（計画期間は4年間）に向け、策定内容の経過報告並びに検討、総合職による地域福祉推進の取組のための合同研修会を実施しました。

（３）その他組織体制強化に関する取り組み

ア 給与等明細書の電子化

紙媒体で交付していた職員の給与・賞与明細書について、令和4年10月支給分よりスマートフォン等を利用した電子交付への変更を行い、業務効率化とコスト削減に努めました。

イ 常勤職員等の退職手当制度の制定について

職員間の同一労働同一賃金の観点に基づき、常勤職員（専門職・一般職）並びに児童館職員に対する本会独自の「退職手当制度」の制定について、令和5年度からの施行に向け検討を行い、規程等の整備をしました。

2 法人運営・広報活動の強化推進

（１）理事会・評議員会等の運営

【開催実績】

（単位：人）

区 分	日 時	出席者数	議 題
理 事 会	6月7日	16	令和3年度事業報告及び収支決算の承認について 他4件
	3月14日	16	令和4年度第1次補正予算について 他5件
評 議 員 会	6月29日	64	令和3年度事業報告及び収支決算の承認について 他1件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
	3月28日	43	令和4年度第1次補正予算について 他2件
評議員選 任・解任 委員会	6月17日	9	評議員の選任について ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
	3月22日	9	評議員の選任について ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
総務部会	8月23日	10	第49回呉市社会福祉大会の中止について 他2件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催
地域福祉 部 会	2月25日	16	呉市社会福祉協議会の新しい取り組みについて 他2件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催

【先進都市社協視察研修】 隔年実施のため、令和4年度の実績はありません。

(2) 広報紙『くれ社協だより』の発行

「くれ社協だより ほほえみがえし」を発行し、地域福祉活動等の広報を行いました。

(単位：回、部)

区 分	発行回数	発行部数 (1回)
令和4年度	2	86,000
令和3年度	2	87,500

(3) インターネットホームページによる情報発信

より分かりやすく充実した情報を提供するため、これまでのホームページの内容およびレイアウトを見直し、令和4年10月1日より、一斉リニューアルを行いました。

(4) 「第49回呉市社会福祉大会」

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は中止としました。例年実施しております各種表彰（呉市長感謝状・呉市社会福祉協議会会長表彰・呉市共同募金会会長表彰）につきましては、令和5年度（第50回大会）にて表彰式を行う予定です。

3 財政基盤の強化推進

持続可能な組織運営と地域福祉活動、地区社協活動等の助成財源を確保するため、各種民間財源の確保に関する取り組みを行いました。

(1) 事業収入財源の確保

地域福祉活動の重要な財源である介護事業所の収益確保を図るため、介護事業所の経営分析会議を定期的に行いました。

【開催状況】

回	開催日時	内 容	出席者
1	R4. 7. 15	令和3年度及び令和4年度4・5月期経営状況について	各拠点統括者
2	R4. 11. 17	令和4年度上半期経営状況について	各拠点統括者
3	R5. 3. 17	令和4年度11月～1月期経営状況について	各拠点統括者

(2) 民間財源の確保

ア 呉市まごころ銀行

「くれ社協だより」やインターネットホームページにより広報を行い、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

区 分	種 別	一般寄付	香典見舞い返し	物品寄付金	合計
令和4年度	件数	33	1	2	36
	金額	4,142,294	110,000	60,000	4,312,294
令和3年度	件数	34	3	3	40
	金額	7,065,114	2,080,000	67,600	9,212,714

イ 会員募集

地区社協と連携し、会員募集のチラシを市内全戸へ配布するとともに、市内企業にダイレクトメールを送付して、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

区 分 \ 種 別		一般会員	賛助会員	特別会員	合計
令和４年度	件数	60,802	1,018	205	62,025
	金額	12,340,974	1,102,400	2,370,000	15,813,374
令和３年度	件数	60,825	1,071	213	62,109
	金額	12,642,500	1,182,000	2,820,000	16,644,500

ウ 赤い羽根共同募金運動の実施

共同募金期間中(１０月１日～１２月３１日)に、市内全戸へのチラシの配布、企業へのダイレクトメールの送付等を実施し、募金活動への啓発と協力を呼びかけました。

戸別募金については、各自治会連合会と連携して募金活動に取り組みました。

(単位：円)

区 分 \ 年 度		令和４年度	令和３年度
募 金 額	募金総額	19,330,410	19,843,985
	内 訳	戸別募金	17,875,699
		街頭募金	146,402
		法人募金	535,000
		学校募金	45,162
		職域募金	413,015
		イベント募金	0
		その他の募金	270,643
配 分 金	地域配分(Ｂ配分)	8,904,985	9,033,058
	広域配分(地域特別配分)	1,750,000	1,290,000

4 地域福祉活動の充実

(１) 支え合い・助け合いの心づくりと仕組みづくり

ア 「ふれあい・いきいきサロン事業」の実施

呉市民が孤立することなく安全に安心して暮らせるまちづくりをめざし、地区社会福祉協議会と連携し、「ふれあい・いきいきサロン事業」を実施しました。開催にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底を呼び掛けました。

【活動実績】

(単位：か所，回，人)

地区	令和４年度			令和３年度			
	実 施 か 所	実 施 回 数	延べ 参加人数	実 施 か 所	実 施 回 数	延べ 参加人数	延べ 訪問回数
宮原	4	121	1,704	4	71	1,070	388
第２	8	66	1,289	8	65	1,372	769
第３	2	39	638	0	0	0	0
第４	0	0	0	0	0	0	0
第５	4	12	144	2	3	58	499
第６	2	152	2,143	2	93	1,226	0
中央	1	20	411	1	11	221	33
第８	4	17	309	3	6	157	198
第９	1	10	107	1	4	30	378
川原石	1	91	1,117	1	46	736	38
吉浦	6	83	1,492	5	39	808	425
警固屋	5	60	1,272	5	38	820	2,893
阿賀	8	96	1,851	5	65	1,283	3,156
第１４	12	112	2,394	12	46	979	3,677
第１５	7	62	1,756	7	37	1,100	2,613
第１６	3	30	691	3	18	441	690
仁方	5	49	754	3	14	229	40
天応	8	178	2,591	5	36	657	726
昭和	19	585	12,103	19	360	6,976	8,765
郷原	5	88	1,680	5	63	1,422	991
下蒲刈	2	61	612	2	37	370	2
川尻	3	25	330	2	9	155	15
音戸	5	83	1,703	3	44	722	138
倉橋	7	69	1,331	6	19	490	40
蒲刈	2	72	917	2	46	512	361
安浦	10	338	3,144	10	211	1,990	181
豊浜	9	190	2,597	9	90	1,155	423
豊	6	72	982	7	42	634	760
合 計	149	2,781	46,062	132	1,513	25,613	28,199

※ふれあい・いきいきサロン事業における訪問活動は、令和３年度をもって廃止となりました。

【助成実績】

(単位：円)

	地区社協 事務費	介護予防 推進員費	サロン 事務費	活動費	立ち上げ 支援金	訪問活動 費	合 計
令和４年度	720,000	480,000	2,245,000	4,069,700	150,000	—	7,664,700
令和３年度	594,000	391,000	1,842,500	2,320,800	60,000	1,409,950	6,618,250

※呉市委託事業実施分含む

イ 「ひよこ塾（ふれあい・いきいきサロン世話人応援企画）」の開催

期 日	開催場所	内 容	講 師	人 数
7月4日	すこやかセンターくれ	コロナ健康二次被害を防止するための楽しくて為になるレクリエーション	広島レクリエーション協会 恵谷 裕三さん	17
	広まちづくりセンター			17
7月22日	広まちづくりセンター	のんびり歌おう ♪童謡唱歌	音 楽 講 師 石 井 直 子 さん	27
11月1日	すこやかセンターくれ			11
8月1日	すこやかセンターくれ	フェルトで作る花2種 ～切って巻いてかわいい花の できあがり～	社協職員	24
10月17日	広まちづくりセンター			8
11月17日	くらはし桂浜温泉館			29
8月1日	広まちづくりセンター	歌って笑える音楽のネタ	ライアー奏者 ボイストレーナー 呉少年合唱団副団長 松原 里香さん	29
2月20日	すこやかセンターくれ			11
8月25日	すこやかセンターくれ	フレイル予防に効果的な レクリエーション活動	広島レクリエーション協会 奥田 祐子さん	21
	広まちづくりセンター			17
9月5日	すこやかセンターくれ	骨(コツ)骨(コツ)ケアして アンチエイジング！	オール薬局 薬剤師・栄養士	27
	広まちづくりセンター			33
9月21日	すこやかセンターくれ	きれいな姿勢作り	呉整形外科クリニック リハビリスタッフ	14
	広まちづくりセンター			27
10月6日	広まちづくりセンター	私のピクトグラムを作ろう	平井 恵津子さん	7
11月24日	すこやかセンターくれ			8
12月5日	すこやかセンターくれ	クリスマスリースを 作ろう	ネクストプラン 水野 理恵さん	18
	広まちづくりセンター			25
12月19日	すこやかセンターくれ	手口を知って 特殊詐欺の被害を防ごう	呉市 消費生活センター	15
	広まちづくりセンター			8
1月16日	すこやかセンターくれ	手話歌	手話通訳者 中川 久子さん	12
1月20日	広まちづくりセンター			6
合 計				411

ウ 広報紙「笑顔の“わ”」の発行

ふれあい・いきいきサロン活動の運営支援・普及啓発を目的に、ふれあい・いきいきサロン世話人や住民向けに広報紙を発行しました。

(単位：回、部)

年 度	発行回数	部数(1回)
令和4年度	4	650
令和3年度	2	650

エ レクリエーション遊具の貸出

ふれあい・いきいきサロンに配布した「遊び道具集」をもとに、レクリエーション遊具の貸出を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数
令和 4 年度	7
令和 3 年度	2

オ 「ふれあい・いきいきサロン」への指導員派遣

ふれあい・いきいきサロン活動の効果的な推進を図るため、指導員の派遣を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数
令和 4 年度	24
令和 3 年度	10

カ 「介護予防推進員研修」の開催

ふれあい・いきいきサロンで介護予防の普及・啓発を行う「介護予防推進員」を養成するため開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内容・講師	人数
6 月 24 日	呉ポートピアパーク	【栄 養】マイライフ株式会社 栄養士 横山 由佳子さん	38
7 月 26 日	警固屋まちづくりセンター	【口 腔】歯科衛生士 久保 初美さん	58
8 月 19 日	くらはし桂浜温泉館	【運 動】健康運動指導士 高 嶋 順子さん	22
9 月 15 日	蒲刈市民センター	【認知症】広島文化学園大学 非常勤講師 加藤 重子さん	44
合 計			162

キ 見守り活動推進事業の実施

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、自治会等を単位とし、住民が主体となって見守りが必要な方を地域で見守り合うことができるしくみづくりを進めることを目的とし、新たに地区社会福祉協議会と連携し、「見守り活動推進事業」に取り組みました。

【活動及び助成実績】

地区	助成額
第 2, 第 3, 警固屋, 第 1 4, 第 1 5, 仁方, 川尻, 安浦	400,000 円

ク すこやかサロンの実施

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じながら、すこやかサロンを実施しました。

(ア) 前期（4月～9月）

（単位：回，人）

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		呉市つばき会館			広まちづくり センター	呉市つばき会館		
令和 4年度	実施回数	15	18	18	18	18	18	105
	延べ参加人数	323	343	337	594	391	373	2,361
令和 3年度	実施回数	7	6	5	7	7	7	39
	延べ参加人数	145	124	102	228	151	144	894

(イ) 後期（10月～3月）

（単位：回，人）

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		呉市つばき会館			広まちづくり センター	呉市つばき会館		
令和 4 年度	実施回数	16	18	18	18	18	18	106
	延べ参加人数	357	370	392	572	343	313	2,347
令和 3 年度	実施回数	12	12	12	13	14	14	77
	延べ参加人数	266	242	237	370	295	295	1,705

ケ すこやかサロンボランティア研修交流会

（単位：人）

期 日	開催場所	内 容	講 師	人 数
3月20日	呉市福祉会館	医学的側面から見た認知症と認知症の人との関わり	広島文化学園大学 非常勤講師 加藤重子氏	25

(2) 地域づくりコーディネートの強化

～地域包括ケアシステム構築に向けた生活支援体制整備の取り組み

地域包括ケアシステムの構築には、住民主体による地域づくりの推進が必要不可欠です。各日常生活圏域に順次、第2層協議体及び第3層協議体を設置し、地域ニーズの把握及び住民同士で共有化する取り組みを創造しています。

ア 第1層（市域全体）協議体の取り組み

市域全体でのニーズ把握を行い、生活支援サービスの開発及び推進方法の検討を行うと同時に、第2層（地区自治会連合会区域）・第3層（単位自治会区域）協議体を設置し、地域の課題把握及び共有化を図り、住民同士が支え合う体制整備について検討しました。

【協議内容】

期 日	内 容
8月25日	令和4年度の取組状況報告と今後の活動について 等

イ 第2層（地区自治会連合会区域）協議体の取り組み

第2層協議体は、第3層協議体の取組状況を把握し、地域全体に関わる福祉を協議する場として位置づけています。活動を行う団体などの地域資源を集約・把握して、ネットワークの強化を図るとともに、団体の活動等を支援しています。

ウ 第3層（単位自治会区域）協議体の取り組み

第3層協議体は、地域課題の把握及び共有、課題解決のための取り組みの話し合いを行う場として位置づけています。協議体は、地域の気になる人・ことを把握・共有化するとともに、話し合いを通じて、住民それぞれがその対応策を考え、意見を出し合う大切な場です。そこで把握した地域課題の解決に向けた活動を具体的に検討する自治会も増えてきました。

【第2層及び第3層協議体の取り組み状況】

地区	第2層協議体	第3層協議体
第3	—	登町自治会
第6	平成30年度～	常設サロン「きずな会」
第8	—	西愛宕町自治会
第9	—	両城2区自治会
川原石	—	海岸第4自治会
天応	平成28年度～	天応町大浜自治会，天応町天応区自治会，天応町大西自治会
吉浦	平成28年度～	吉浦第6区自治会，落走区自治会，狩留賀町区自治会
昭和	平成29年度～	ひばりヶ丘自治会
宮原	平成28年度～	神原町自治会，宮原13丁目自治会，常設サロン「きらく亭」
警固屋	平成28年度～	警固屋第8区自治会，警固屋第12区自治会
阿賀	平成29年度～	阿賀町冠崎自治会，阿賀町大空自治会，阿賀町大上自治会
広西北部	令和3年度～	広町石内自治会，広町中迫自治会，広町北古新開自治会， 広町大広自治会
広東部	—	広町白石自治会，吉松自治会，広町中新開自治会， 広町東福浦自治会
広南部	—	広小坪自治会
仁方	令和元年度～	仁方神町自治会，仁方町戸田自治会，仁方錦町自治会， 仁方宮上町自治会
郷原	令和2年度～	郷原第6区自治会，郷原第3区自治会
川尻	平成30年度～	川尻町東部3地区自治会，川尻町西部1地区自治会
安浦	—	安浦町中央ハイツ自治会，安浦町女子畑自治会，子の浦自治会， 安浦町中畑自治会
下蒲刈	令和3年度～	下蒲刈町三之瀬自治会，下蒲刈町下島自治会
蒲刈	—	蒲刈町田戸区自治会
豊	平成30年度～	豊町御手洗自治会
音戸	平成28年度～	音戸町早瀬区自治会，音戸町畑区自治会，音戸町北隠渡自治会
倉橋	平成28年度～	倉橋町鹿老渡自治会

エ 「地域づくりフォーラム」の開催

呉市地域福祉活動計画の策定にあたり、地域の実情を把握し、住民の声や想いを計画に反映させることを目的に、地区社会福祉協議会と協働で企画・開催しました。今後、令和6年度にかけて呉市内全地区で開催する予定です。

期日	場所	内容・講師	人数
令和4年 6月6日	警固屋まちづくりセンター	第1部 活動報告 (発表者) 警固屋第8区自治会 松田 満雄会長 第2部 意見交流会	37
8月5日	郷原まちづくりセンター	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 地域共生社会推進室 河内 広行室長 第2部 意見交流会	24
8月29日	川尻まちづくりセンター	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 地域共生社会推進室 河内 広行室長 第2部 グループワーク	17
9月5日	仁方まちづくりセンター	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 地域共生社会推進室 河内 広行室長 第2部 意見交流会	21
9月13日	豊まちづくりセンター	第1部 活動報告 (登壇者) 豊町御手洗自治会 今崎 仙也理事 第2部 意見交流会	21
9月28日	下蒲刈まちづくりセンター	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 地域共生社会推進室 河内 広行室長 第2部 意見交流会	19
10月28日	宮原まちづくりセンター	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 地域共生社会推進室 河内 広行室長 第2部 グループワーク	29
11月29日	広まちづくりセンター	第1部 活動報告 (登壇者) 広町石内自治会 掛川 久会長 第2部 グループワーク	34
令和5年 3月17日	吉浦まちづくりセンター	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 地域共生社会推進室 河内 広行室長 第2部 グループワーク	39
3月22日	仁方まちづくりセンター	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 地域共生社会推進室 河内 広行室長 第2部 グループワーク	30

オ 「地域福祉活動推進研修」の開催

ふれあい・いきいきサロンの運営に携わっている方を対象に、地域の健康増進を目指し、運動や栄養等に関する研修会を実施しました。

(単位：人)

実施地区	期日	内容・講師	人数
豊浜	6月22日	「感染症に負けない身体づくり」 東保健センター 管理栄養士	25
	7月11日	「フレイル予防 ～柔軟性アップで身体もこころもいきいき～」 健康運動指導士 林 由佳さん	23
	11月28日	「認知症になっても安心して暮らせるまちにしよう ～豊浜でいつまでもまめに暮らそう～」 安芸灘地域包括支援センター 管理者 斎原 哲也さん 認知症地域支援推進員 岡田 奈義江さん	35
豊	6月30日	「感染症に負けない身体づくり」 東保健センター 管理栄養士	9
	7月11日	「フレイル予防 ～柔軟性アップで身体もこころもいきいき～」 健康運動指導士 林 由佳さん	9
	9月22日	「笑って、動いて、健康長寿 ～笑いヨガでこころも身体も元気に～」 笑いヨガリーダー 増田 吉助さん	36
		合 計	137

カ 地区社会福祉協議会への活動支援

地区の実情に即した自主的な活動に対して助成金を交付し、活動支援を行いました。

(単位：件，円)

年 度	件 数	金 額
令和4年度	147	4,530,000
令和3年度	120	4,196,000

キ 地区社協会長連絡会議の開催

地区社会福祉協議会との連携の強化を目的に開催しました。

期日	開催場所	内 容	出席者数
1月31日	呉市福祉会館	・地域づくりフォーラムについて ・地区社会福祉協議会助成金について ・見守り活動推進事業の実施について ・ふれあい・いきいきサロン事業について ・呉市地域福祉活動計画について	18

(3) ボランティアセンターの機能強化

ア ボランティア登録の実施

地域福祉活動を推進するため、ボランティア登録を呼びかけるとともに、地域住民からのボランティア派遣依頼に対応しました。

【ボランティア登録数】 (単位：団体、人)

項 目 年 度	団 体	個 人
令和4年度	38 (282)	110
令和3年度	49 (284)	111

※()は、呉市全体のボランティア登録者数

イ ボランティア情報紙『くれボラレター』の発行

呉市市民協働センターと共同で情報誌を発行し、ボランティア活動の支援や普及活動を行いました。

(単位：回、部)

年 度	発行回数	部数(1回)
令和4年度	4	650
令和3年度	2	650

ウ ボランティア活動保険等の受付

(単位：団体、人)

保険種別			活動保険 ボランティア	行事用保険 ボランティア	補償 送迎サービス	害補償 ン・社協行事傷 ふれあいサロ	合 計
令和4年度	加入 件数	団体	15	28	1	109	153
		個人	134				84
	事故 対応 件数	団体	0	0	0	2	2
		個人	0				0
令和3年度	加入 件数	団体	11	18	1	128	158
		個人	84				84
	事故 対応 件数	団体	0	0	0	5	5
		個人	0				0

エ 第37回「くれ福祉まつり」

ボランティアの意義を広く社会に啓発するとともに、ボランティア間の連携の強化と誰もがボランティア活動に参加できる基盤づくりを図るため、呉ポートピアパークで開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止しました。

オ 善意のポスト事業の実施

市内郵便局に善意のポストを設置，市民の方々から寄せられた古切手等を換金し，ボランティア活動の支援を行いました。

(単位：人，円)

年 度	回 数	延参加者数	換金等の金額
令和4年度	10	72	46,254
令和3年度	0	0	145,448

※令和3年度は，社協職員が切手整理し換金等を行いました。

(4) 福祉教育の推進

ア 呉市キャリア・スタート・ウィークの受け入れ

呉市キャリア・スタート・ウィークの中止に伴い，令和4年度の受け入れはありませんでした。

イ わがまち人材派遣事業（呉市教育委員会）への協力

「福祉」を授業の中に取り入れている学校に職員を派遣し，授業の運営支援を行いました。

年 度	件 数	内 容
令和4年度	2	(実技) 車いす体験 (講義) バリアフリーについて

※令和3年度の受け入れはありませんでした。

ウ「第35回 高校生施設体験学習」

やさしさと思いやりの心を育て，「共に生きる力を育む」こと，また，高校生が自らのキャリア形成の一助にさせていただくことを目的に，夏休みを利用し，呉市社会福祉施設連絡協議会の協力で体験学習（学習期間：1日～5日間）を3年ぶりに実施しました。

(単位：施設，人)

区 分	種 別	高齢者施設	障害児者施設	児童施設	母子生活支援施設	救護施設	労災特別施設	合 計
令和4年度	参加施設数	1	3	2	—	—	—	6
	参加人数	2	3	2	—	—	—	7
令和3年度	参加施設数	—	—	—	—	—	—	—
	参加人数	—	—	—	—	—	—	—

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止

エ 防災教育の普及・啓発

小学校低学年を対象に防災に関するプログラムを企画している学校に対して，民児協・消防署・市民センターと協力し，ぼうさいダックを通じた，命の大切さ，自助の心を育む取組を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数	内 容
令和4年度	7	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～
令和3年度	7	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～

オ 学校・団体・地域等研修会への協力

(単位：件)

年 度	件 数	内 容
令和4年度	3	(実技) 車いす体験 (実技) 手話体験 (講義) バリアフリーを見つけよう (講義) 高齢者疑似体験
令和3年度	2	(実技) 車いす体験 (講義) バリアフリーについて (講義) 呉災害ボランティアセンターの活動について

カ 呉市医師会看護専門学校医療専門課程看護学科の受け入れ

老年看護学実習Ⅰ（高齢者の生活を支える看護）を通して、高齢者が、人との関わりをもつことで健康に関心をもち、社会の一員として生活し続けることが健康寿命の延伸につながることを教示し、看護師になるための原動力を育みました。

○実 習 場 所 みはらし荘

○実 習 期 間 令和4年10月12日～令和4年10月28日

○実 習 生 数 16人（3グループ）

キ 社会福祉士相談援助実習の受け入れ

社会福祉士の養成を目的とする実習で、大学から実習生の受け入れに協力しました。

(単位：人)

学 校 名	人 数
広島国際大学	1
広島文教大学	1
県立広島大学	1
九州保健福祉大学	1

5 災害時に備えた地域づくり

(1) くれ災害ボランティアセンターの設置・運営

ア 「くれ災害ボランティアセンター研修」の実施

新型コロナウイルス感染症流行下での災害や、今後予見される南海トラフ地震・首都直下型地震等の大規模災害発生時は、被災地域外からの支援が困難となることが想定されています。そのような現状を踏まえ、地域の多様な担い手が運営者となり、被災者支援を行う新たな体制づくりを目的として「くれ災害ボランティアセンター研修」を実施しました。

(単位：人)

期日	開催場所	内 容	講 師	人数
3月18日	クレイトンホテル	講義・演習 「被災するということ」 「自らの命を守るために」	兵庫県立大学院減災復興政策研究科 客員教授 諏訪 清二 神戸学院教授 現代社会学部 教授 船木 伸江	45

イ 「災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアル」の改訂

来るべき災害に備え、より適切で円滑な被災者支援活動等を行うことを目的として、呉市と共同で「災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアル」を改訂しました。

ウ 災害ボランティア事前登録システムの運用

広島県社会福祉協議会とともに「災害ボランティア事前登録システム」を活用し、災害に備えたボランティア事前登録の周知及び登録募集を行いました。

年 度	登録者数
令和4年度	20

エ 県外への災害支援

平成30年7月豪雨災害において、呉市は静岡県より災害ボランティアセンターの運営や市民への物資の提供等多大なるご支援をいただきました。そのため、台風15号による9月23日からの大雨で大きな被害を受けた静岡県（静岡県災害ボランティア本部・情報センター）からの要請を受け、職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。また、併せて支援物資（水分補給機能飲料）の提供を行いました。

派遣期間	派遣人数
10月21日～10月26日	1名
11月10日～11月14日	1名

（2）災害を風化させない取組み

‘自分の身は自分で守ること’を基本とした安全・安心について、ふれあい・いきいきサロンや保育所、地域行事など様々な場に職員を派遣し、普及・啓発を行いました。

（単位：件）

区 分	歩一歩たいそう	ぼうさいダック
令和4年度	14	13
令和3年度	14	14

※ぼうさいダックは、14ページ、エ含む。

6 その他の地域福祉活動

(1) 心配ごと相談所の運営

住民の生活上の相談に応じるため、心配ごと相談を開催しました。

(単位：件)

区 分 \ 項 目		令和4年度							令和3年度						
		本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合 計	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合 計
心配ごと相談	開催日数	51	11	11	11	0	12	96	43	12	11	9	0	11	86
	相談者数	43	13	5	6	0	6	73	37	17	10	2	0	4	70
	相談件数	45	16	7	7	0	6	81	36	20	12	5	0	4	77
法律相談	開催日数	令和3年度末で事業廃止							11						11
	相談者数								22						22
	相談件数								25						25
合 計	開催日数	51	11	11	11	0	12	96	54	12	11	9	0	11	97
	相談者数	43	13	5	6	0	6	73	59	17	10	2	0	4	92
	相談件数	45	16	7	7	0	6	81	61	20	12	5	0	4	102

(2) 車椅子の貸出

退院時や旅行など、一時的に車椅子が必要な人に対し、無料で貸出を行いました。

(単位：件)

区 分	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	豊支所	合 計
令和4年度	154	40	22	3	11	32	11	273
令和3年度	137	24	20	2	6	49	6	244

(3) 高齢者・障害者介護者への介護見舞品（防水シート）の配付

在宅のねたきり高齢者等を介護している人に対し、民生委員の協力を得ながら見舞品を配付しました。

(単位：枚)

区 分	配 布 数		合 計
	高 齢 者	障 害 者	
令和4年度	335	251	586
令和3年度	319	249	568

(4) 災害援護

火事などの罹災者を激励するため、見舞金を支給しました。

(単位：件)

年 度	件 数						
	死亡	全壊	全焼	重傷	半壊	半焼	合計
令和4年度	3	0	11	2	0	0	16
令和3年度	2	0	3	0	0	0	5

(5) 各福祉団体等への助成

ア 福祉団体等助成

呉市自治会連合会等、各福祉関係団体へ助成を行いました。

(単位：団体、円)

年 度	団体数	金 額
令和4年度	4	731,613
令和3年度	4	717,000

イ 共同募金団体配分

福祉活動やボランティア活動に取り組む市内の団体へ、配分金を配分しました。

(単位：団体、円)

年 度	団体数	金 額
令和4年度	28	3,823,000
令和3年度	26	3,649,723

7 総合相談支援体制の整備

(1) 生活困窮者（生活困難者）自立支援の推進

平成28年2月から、市役所本庁舎2階に「福祉の窓口」を呉市と協働で開設し、自立相談支援事業や住居確保給付金、子どもの学習・生活支援事業に取り組むとともに、一時的な困窮状態を現物給付により脱する「緊急一時支援事業」並びに「フード・マッチング事業」を、赤い羽根共同募金の助成や企業からの食品提供により実施しました。

また、任意事業である「一時生活支援事業」「就労準備支援事業」「家計改善支援事業」を実施する機関・団体と連携し、生活困窮者の自立援助に努めるとともに、第2の経済的セーフティネットとして生活福祉資金を貸し付け、生活困窮状態からの自立を支援しました。

なお、令和4年度からは「生活困窮者支援等のための地域づくり事業」として、地域のニーズ発掘のため座談会やアンケート調査を実施しました。この事業は各地区（28地区）に3年間かけて実施予定です。

ア 自立相談支援事業の実施

様々な理由で、経済的に困窮している世帯に対し、包括的な相談支援を行うことで自立の支援を行いました。

(単位：件，人)

区分	相談件数 (新規申込 件数)	相談経路							支 援 プ ラ ン 作成件数
		来所	電話	家族等 来所	家族等 電話	事業所 把握	関係 機関	その他	
令和4年度	807 (95)	457	96	146	37	0	86	6	95
令和3年度	1,236 (110)	996	87	134	22	4	9	45	113

イ 住居確保給付金の申請受付

主たる生計維持者が離職・廃業後2年以内または休業等により減収，個人の責任・都合によらず給与等を得る機会が離職・廃業と同程度まで減少している場合において，一定の要件を満たした場合，家賃相当の支払い分を支給することで，住居の維持・確保を支援しました。

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和 4年度	相談件数 (延件数)	19	23	26	8	18	10	15	7	15	8	10	7	166
	新規申請件数	7	4	8	0	2	2	2	2	2	2	2	2	35
令和 3年度	相談件数 (延件数)	30	21	32	17	22	15	16	24	8	20	25	13	243
	新規申請件数	0	4	7	7	2	6	3	4	5	2	6	2	48

※新型コロナウイルス感染症の影響により図られた申請要件の緩和措置は，令和4年度末で終了しました。

ウ 子どもの学習支援事業の実施

子どもの居場所づくりとして，小学生・中学生等を対象に学習支援事業を実施しました。運営に当たっては呉市教育会，呉こども NPO センターYYY と連携を図るとともに，高校生のボランティアや広島国際大学ボランティアサークル「LCF プロジェクト」にも参加してもらいました。座学のみならず，レクリエーションや健康教育，野外活動などさまざまな経験を通じて子どもたちが学ぶことの楽しさを感じてもらえるよう企画を行い支援しました。

(単位：回，人)

区 分	地 区	開催 回数	延べ参加人数			
			参加者	学習指導者	ボランティア	事務局
令和4年度	広教室	50	593	357	603	60
	呉教室	48	183	104	133	1
令和3年度	広教室	29	349	184	281	35
	呉教室	26	134	64	117	1

エ 緊急一時支援事業の実施（共同募金地域特別配分事業）

一時的な困窮状態を脱するために、共同募金の地域特別配分を財源として、食料品などの支援を行いました。また、ライフライン確保のための電気料金の支払い等の支援も行いました。

（単位：件 ※延べ件数）

支援内容	令和4年度	令和3年度
食料品支援（米、インスタント食品など）	3	1
交通費支援（電車回数券支給、パスピー）	1	0
光熱水費の支払支援（電気・水道料金の支払等）	2	1
電話料金の支払支援（携帯電話料金の支払等）	0	0

※食料品支援については、フード・マッチング事業とダブルカウントしています。

オ フードバンク・マッチング事業の実施

民間企業（広島県社協）や公益的な活動団体（環境市民の会）または個人などから無償提供された食料品等（加工食品など常温保存が可能なもの）を呉市社協が管理し、緊急かつ一時的に困窮状態にある世帯に対して提供するフードバンク・マッチング事業を令和2年3月から行っています。令和3年度からは新たに民間企業における提供元の拡充（マックスバリュ西日本株式会社、グリーンコープ生活協同組合ひろしま）を図っており、支援が必要な世帯や活動団体への食料品等の提供を通じて、伴奏的な支援のための機会の創出と食品ロスに対するSDGsの取組を推進しています。また、個人から頂いた生鮮食品やお米等についても地域の子ども食堂への提供を通じて、有効に活用しています。

（単位：件 ※延べ件数）

提 供 先	令和4年度	令和3年度
緊急かつ一時的に困窮状態にある世帯	195	140
子ども食堂等の活動団体	9	3

※子ども食堂等の活動団体への提供については、市役所の担当課等を通じて、複数箇所への配布を行ったものも1件として計上しています。

カ 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

「8050問題※」を主な取組み課題としながら、他の相談支援機関あるいは地域の民生委員等との連携の中で把握した、児童、高齢、障害、困窮などの複雑・複合化した生活課題を抱える世帯に対し、多機関との協働体制のもと、呉市相談支援包括化推進会議や多機関協働カンファレンスを通して、包括的な支援を実施しました。

【開催実績】 （単位：件、回、人）

区分	開催回数	審議案件
令和4年度	6	6
令和3年度	3	4

※「8050問題」… 80歳の親が50歳の子どもを支えるという日本特有の社会問題。多くが「ひきこもり」を背景とし、社会的に孤立している場合が多い。

キ 生活困窮者支援等のための地域づくり事業

住民の生活基盤である中学校区（町区程度）を対象に、地区社会福祉協議会等の住民団体からの協力のもと、座談会の開催やアンケート調査を行いました。地域で生活するうえで、何らかの支援が必要な世帯（生活困窮者等を含めた）の実態把握を行い、早期支援につなげるとともに、身近な支援者である地域住民の生の声を聞くことで、社会資源開発のヒントを得ることを目的として実施しました。

【開催実績】

年 度	実施地区	内 容
令和4年度	10	座談会・アンケート

ク 生活福祉資金貸付事業（広島県社会福祉協議会からの受託事業）

他からの借入れが困難な低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、貸付を行いました。

また、令和2年度末から行ってきた、新型コロナウイルス感染症に関連する収入減世帯を対象とした生活資金などの特例貸付は、9月末で終了しました。

【相談・貸付実績】

（単位：件）

区 分		令和4年度		令和3年度	
		相談件数	貸付件数	相談件数	貸付件数
総合支援資金		82	0	7	0
総合支援資金(特例)		803	19	1,795	392
福祉資金	福祉費	154	1	76	2
	緊急小口資金	191	0	24	3
	緊急小口資金(特例)	1,151	63	1,460	485
教育支援資金		76	0	51	3
不動産担保型生活資金		5	0	3	0
合 計		2,462	83	3,416	885

（2）重層的支援体制整備事業

令和4年度から新たに、市役所2階に重層的支援推進室が設置され、「断らない相談」「参加支援」「地域づくり」を一体的に実施するための体制整備に努めています。また、これまでの高齢・障害・子ども・生活困窮などの分野別に分かれていた既存の相談支援体制を活かしながら単独の支援関係機関では対応が困難な複雑で、複合化した相談に対して、呉市からの委託を受け、「多機関協働事業」「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」「参加支援事業」を実施しています。

ア 多機関協働事業

重層的支援体制整備事業に関わる関係者の連携の円滑化を進め、市町村における包括的な支援体制を構築できるよう支援する事業で、複数分野にまたがる複雑・複合化した課題を抱える世帯に対して、支援関係機関との役割調整等を図り、多機関により、課題の解決に向けた支援を行っています。

なお、重層的支援体制整備事業において、多機関協働事業は中核を担う事業であり、呉市では、重層的支援体制整備事業に係る全ての相談を受け止めた後、「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」「参加支援事業」への事業利用の判断や必要な支援機関へのつなぎ等を行っています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和 4年度	包括相談件数	25	11	9	4	9	4	4	4	12	9	6	4	101
	プラン作成数	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	6
	終結件数	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3

イ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

複数分野にまたがる複雑・複合化した課題を抱えているために、必要な支援が届いていない世帯に支援を届ける事業で、長期間にわたりひきこもりの状態にあるなど、社会的に孤立し、必要な支援が届いていない世帯に対して、定期的な訪問を通じて信頼関係の構築や本人とのつながりをつくることに重点を置いた支援を行っています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和 4年度	相談件数	5	2	1	1	4	0	0	1	1	0	2	2	19
	プラン作成数	5	2	1	1	4	0	2	1	1	1	5	2	25
	終結件数	0	0	1	0	0	0	3	1	0	1	0	0	6

ウ 参加支援事業

社会とのつながりが途切れた又はそれに準ずる状態にある世帯が、社会とのつながりを居場所や訓練を通じて、再構築できるよう支援する事業で、利用者のニーズを踏まえた丁寧なマッチングや定着支援を図り、必要に応じて、社会資源の開発（ア・イ）や支援関係機関等への働きかけを行う支援を行っています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和 4年度	相談件数	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	4
	プラン作成数	0	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	5
	終結件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(ア) ほっこりカフェ

ひきこもりを家族に抱える人を対象に、不安や悩みだけでなく、ちょっとした息抜きの方法など気軽に話ができる居場所として開催しています。

【開催実績】 (単位：回・人数)

区分	開催回数	参加者数
令和4年度	2	8

(イ) 体力応援プロジェクト

様々な事情によって体力が減少してしまった人や、社会復帰することに自信が持てない人を対象に、スポーツや軽度な運動を通じて、体力づくりを応援するもので、対人コミュニケーションが苦手な方でも参加しやすいよう、雰囲気づくりを工夫し、開催しています。

【開催実績】 (単位：回・人数)

区分	開催回数	参加者数
令和4年度	2	28

エ 各種会議への出席

(7) 重層的支援会議（代表者会議）

代表者会議では、相談支援体制に係る庁内・関係機関との連携促進、参加支援事業及び地域づくり事業における地域ニーズの把握、既存の地域資源の把握、不足する地域資源の開発に関する情報共有等を行っています。

区分	開催回数
令和4年度	1

(イ) 重層的支援会議（実務者会議）

実務者会議では、関係機関等との情報共有に係る本人同意を得た事案に関して、要支援者または要支援世帯に関するプランの妥当性や中断、更新、終結時に関する審議に加え、関係機関等との連携に必要な事項の協議を行っています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度	会議開催回数	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	5
	プラン作成数	8	2	1	1	6	0	4	1	2	2	5	4	36
	終結件数	0	0	2	0	0	0	5	1	0	1	0	0	9

(ウ) 重層的支援会議（個別会議）

個別会議では、関係機関等からの依頼に基づき、多機関協働事業担当者が必要だと判断した事案について、支援状況の共有化を図り、その世帯や本人が抱える課題の解決に向けて、連携や役割調整のうえ、支援を行っています。

区分	開催回数
令和4年度	9

(3) 高齢者・障がいのある人の権利擁護の推進

法人内に設置の「呉市権利擁護センター」で、認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者など、判断能力に不安がある人の権利を護るため、様々な支援を行いました。

ア 法人後見事業（法定後見・任意後見）の実施

（単位：件）

区分	法定後見（市長申立）								契約者② 任意後見	①＋② 合計
	成年後見		保佐		補助		計①			
令和４年度	16	(10)	15	(3)	2	(0)	33	(13)	5	38
令和３年度	19	(13)	15	(3)	2	(0)	36	(16)	8	44

※4年度、成年後見終了1件、任意後見終了3件

イ 成年後見制度に関する相談・支援の状況

成年後見制度の利用に関する相談対応を、共催団体と協力し行いました。

（単位：件）

区 分		制度の内容・利用 に関する事	申立支援※	審判後の手続きに 関すること	専門家の紹介	虐待等不適切な 対応に関する事	その他	合 計
令和 4年度	職員による相談	52	17	0	1	0	10	80
	相談会（専門相談）	20	—	—	—	—	—	20
	合 計	72	17	0	1	0	10	100
令和 3年度	職員による相談	78	22	0	2	1	18	121
	相談会（専門相談）	27	—	—	—	—	—	27
	合 計	105	22	0	2	1	18	148

※申立支援は、申立方法及び提出資料の書き方の説明、財産目録の作成を含みます。

《共催団体》広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部

ウ 運営委員会の開催

市長申立による成年後見人等の受任審査、困難事例のケース検討、研修会の企画等、当センターを円滑に運営するため、法律や税・年金・福祉など多方面の専門家で構成する「呉市権利擁護センター運営委員会」を月例開催しました。

《開催回数》12回

《取組事項》・市長申立による成年後見人等の受任審査（受任審査数：22件、うち、成年後見人等選任数：21件）

・相続財産管理人の受任審査（受任審査数：3件、うち、相続財産管理人選任数：3件）

・生活（後見）支援員養成研修、成年後見担当者研修、講演会、の企画・実施

・広島家庭裁判所呉支部と呉市権利擁護センター運営委員との情報交換会（1月12日開催）

《参画団体》広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、呉市医師会、呉市地域包括支援センター、呉市

エ 成年後見制度に関する啓発・研修活動

成年後見制度を広く市民や関係機関に啓発するために、講演会を開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
2月12日	クレイトンホテル	講演 「本人・家族が困らないための『おいじたく』」	行政書士、相続・終活コンサルタント 明石 久美 氏	131

オ 成年後見担当者研修

成年後見人として活動している弁護士・司法書士等、他職種の関係者を対象に研修会を開きました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
10月28日	呉森沢ホテル	講演 「成年後見制度の光と影 ～本人の望む未来のために～」	広島大学名誉教授 横藤田 誠 先生	40

カ 福祉サービス利用援助事業「かけはし」（広島県社会福祉協議会からの受託事業）

認知症等で判断能力が低下した人の財産管理等の支援を行いました。

【利用状況】 (単位：件)

区 分		認知症 高齢者	知 的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計
令和 4年度	支 援 契 約 件 数	2	2	1	0	5
	契 約 終 了 件 数	8	0	3	1	12
	実 利 用 件 数	40	32	46	8	126
令和 3年度	支 援 契 約 件 数	8	7	9	1	25
	契 約 終 了 件 数	10	3	6	1	20
	実 利 用 件 数	46	30	49	9	134

キ 生活支援員養成研修

「かけはし」や「成年後見制度」の理解を深めるとともに、かけはし生活支援員の発掘・養成を行いました。参加者のうち、5名が生活支援員として登録しました。

(単位：人)

期 日	内 容	講 師	人 数
8月8日	なぜ権利擁護が必要なの？	広島県社会福祉士会 社会福祉士 駄賀 健治 氏	11
	福祉サービス利用援助事業 「かけはし」について	広島県社会福祉協議会 あんしんサポートセンターかけはし 嘱託 小野 操 氏 呉市社会福祉協議会地域福祉課職員	
8月10日	成年後見制度について	広島司法書士会呉支部 司法書士 脇坂 幸司 氏	11
	知的障害者の支援について	社会福祉法人 広島岳心会 障害者支援施設 野呂山学園 管理者 小田原 裕紀 氏	
8月18日	年金の話	広島県社会保険労務士会呉支部 社会保険労務士 畝田谷 栄子 氏	11
	税金の話	中国税理士会呉支部 税理士 神藤 敦美 氏	

8月22日	悪徳商法について	呉市消費生活センター 相談員 石橋 奉功 氏	11
	介護保険制度について	呉市介護保険課 課長 新本 康司 氏	
8月24日	認知症高齢者への支援について	呉市昭和地域包括支援センター 管理者 舛谷 御幸 氏	11
	精神障害者の生活支援について	医療法人正雄会 呉みどりヶ丘病院 精神保健福祉士 末政 悠子 氏	
8月25日	コミュニケーション技術について	まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子 氏	11
	生活支援員の職務と倫理	広島県社会福祉協議会 あんしんサポートセンターかけはし 主事 寺西 通子 氏 呉市社会福祉協議会地域福祉課職員	

ク 財産保全・管理サービス事業

「かけはし」や「成年後見制度」の利用開始までの間、本人の財産を守るため、通帳・印鑑等の貴重品を本会で預かりました。

【利用状況】

(単位：件)

区 分		認知症 高齢者	知 的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計	
令和4年度	利 用 件 数		54	11	17	26	108
	うち、他制度 への移行分	かけはし	0	1	0	0	1
		成年後見制度	4	0	0	1	5
	うち、終了件数（死亡等）		14	3	2	1	20
令和3年度	利 用 件 数		64	18	26	28	136
	うち、他制度 への移行分	かけはし	4	7	3	0	14
		成年後見制度	6	0	2	0	8
	うち、終了件数（死亡等）		9	0	5	3	17

ケ 生活つなぎ資金の貸付

生活保護開始決定までの生活費を主な目的として、貸付を行いました。

(単位：件)

年 度	令和4年度	令和3年度
貸付件数	67	75

(4) 障がいのある人の包括的な相談支援の推進

呉地域障害者生活支援センターでは、呉市全域において、障がい（身体・知的・精神・発達等）のある人や、その家族の地域における生活を支援するために、個々のケースの困りごとに応じて支援を行いました。

ア 相談・支援内容及び件数

（単位：件）

支援内容 \ 障害種別	令和4年度					令和3年度				
	相談者（障害種別）				合計	相談者（障害種別）				合計
	身体	知的	精神	その他		身体	知的	精神	その他	
福祉サービスの利用等に関する支援	47	18	30	16	111	35	7	31	18	91
障害や病状の理解に関する支援	0	0	3	3	6	4	1	2	2	9
健康・医療に関する支援	2	0	1	5	8	4	1	3	2	10
不安の解消・情緒安定に関する支援	3	0	9	2	14	4	9	9	1	16
保育・教育に関する支援	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
家族・人間関係に関する支援	1	1	5	2	9	0	0	0	0	0
家計・経済に関する支援	6	1	6	3	16	2	3	11	2	18
生活技術に関する支援	7	2	0	2	11	6	4	1	1	12
就労に関する支援	1	0	1	0	2	3	4	5	0	12
社会参加・余暇活動に関する支援	110	0	19	7	136	143	15	23	3	184
権利擁護に関する支援	1	6	1	1	9	0	2	1	0	3
その他	32	1	12	13	58	0	1	3	1	5
合 計	210	29	87	55	381	201	40	89	30	360

イ 「ピア・サポートサロン」の開催

外出する機会が少ない人が社会参加をする一つのきっかけとして、交流や情報交換を目的に、毎月1回（第3土曜日）、参加者から要望のあったメニューを、参加者を含め話し合い、企画し、実施しました。

（単位：回、人）

年 度	開催場所	開催回数	延参加人数	延協力人数
令和4年度	呉市つばき会館	12	115	52
令和3年度	呉市つばき会館	6	63	41

【実施メニュー】

区 分	内 容
スポーツ	スポーツレクリエーション、障害者スポーツ体験
ミニゲーム	秋のお祭り遊び、ビンゴ大会、豆まき大会
パソコン	視覚障害者用パソコン講習会
工作	サロンのロゴ・看板作り、折り紙でツリー作り、来年の干支飾り作り
その他	脳トレ・新聞体操、ボーリング、学生によるレク、棒サッカー

ウ 「社会生活力を高めるための講座」の実施

障がいのある人が、日常生活の中でできることを増やし、幅広い楽しみをもった生活を送れるように、講座を実施しました。

(単位：人)

期 日	内 容 及 び 講 師	開催場所	参加人数 協力者人数
8月12日	視覚障がいのある人対象タブレット端末講座 講師 広島県障害者ITサポートセンター	呉市つばき会館 1階(社会適応訓練室)	6 4

エ 呉市自立支援協議会事務局運営

呉市内の障害福祉サービス事業所等で構成している協議会の事務局として、地域における障がいのある人等への支援体制に関する課題についての情報の共有化及び関係機関等の緊密化を図るため、定例会や部会、研修会の実施、会報の発行等を行いました。

オ サービス等利用計画（障害児支援利用計画を含む）の作成

障がい者（児）の適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによる計画相談を実施しました。

(単位：人)

区 分		令和4年度	令和3年度
計画作成者数	障がい者	79	83
	障がい児	122	98
	合 計	201	181
モニタリング数	障がい者	174	164
	障がい児	86	85
	合 計	260	249

(5) 高齢者の包括的な生活支援の推進

安芸灘地域、音戸・倉橋地域の地域包括支援センターの運営を呉市から受託し、介護予防事業、包括的支援事業、認知症高齢者等の支援に取り組みました。

ア 地域支援事業（包括的支援事業）

【相談・支援実績】

(単位：件)

年 度 業務区分		令和4年度					令和3年度				
		件数	相談者				件数	相談者			
			本人	家族	他機関	その他		本人	家族	他機関	その他
安芸灘	総合相談支援業務	836	271	254	293	18	692	261	193	223	15
	権利擁護業務	176	84	29	59	4	72	40	6	26	0
	介護予防業務	2,218	1,350	428	426	14	2,448	1,520	468	454	6
	包括的・継続的業務	31			31		48	0	0	40	2
	合 計	3,261	1,705	711	809	36	3,260	1,821	667	749	23
音戸・倉橋	総合相談支援業務	2,376	882	798	680	16	1,707	518	343	763	83
	権利擁護業務	92	20	30	41	1	93	32	18	42	1
	介護予防業務	3,807	1,913	768	1,114	12	2,619	1,725	411	474	9
	包括的・継続的業務	39	0	0	35	0	38	0	0	38	0
	合 計	6,314	2,815	1,596	1,869	29	4,457	2,275	772	1,317	93

イ 介護予防ケアマネジメント業務

【予防給付（介護保険事業）に関するケアマネジメント】

（単位：人）

区 分 事業所別	令和4年度						令和3年度					
	延人数			実人数			延人数			実人数		
	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計
安 芸 灘	1,718	1,514	3,232	187	135	322	1,942	1,345	3,287	221	125	335
音戸・倉橋	2,017	1,011	3,028	249	108	357	3,086	1,407	4,493	249	117	366

ウ 介護予防に関する取り組み

(ア) 介護予防教室

高齢者が住み慣れた地域で、健康的な生活が継続できるよう、運動機能の向上や社会参加を目的とした教室を開催しました。

（単位：回，人）

事業所別	安芸灘				音戸・倉橋			
	会 場	種 別	回 数	延 人 数	会 場	種 別	回 数	延 人 数
令和4年度	田 戸	総合	4	44	田 原	総合	3	54
	三ノ瀬	総合	4	31	灘	総合	3	30
令和3年度	実績なし				畑	総合	3	45
					早瀬	総合	3	36

(イ) 自主グループ活動

介護予防教室参加者が、教室終了後も自らの健康づくりに関心を持ち、運動機能の向上を目的に自主的に立ち上げたグループに対し、運営支援を行いました。

（単位：人）

事業所別	グ ル ー プ 名	頻度	平均参加人数
音戸・倉橋	・しおかぜトレーニンググループ（継続）	月4回	20
	・音戸OPP体操サークル（継続）	月4回	20

(ウ) 貯筋グループ活動

いきいき百歳体操，おんくら・こけない体操等の普及啓発を通じ，健康づくり・仲間づくりを目的に地域住民が自主的に集まる場に対し，グループの立ち上げや運営支援を行いました。

（単位：人）

事業所別	グ ル ー プ 名	頻度	平均参加人数
安芸灘	御手洗一樹会	月2回	20
	宮盛いきいきサロン	週1回	12
	大地蔵いきいき百歳会	週1回	6
	久比いきいき百歳体操クラブ	週1回	16
	立花いきいき百歳体操グループ	月2回	9
	豊島いきいき百歳体操クラブ	週1回	19
	向楽笑クラブ	月2回	12
	大浜レモンサロン	月2回	12
	大長いきいき百歳体操クラブ	週1回	10
	大浦美ボディグループ	週1回	20
	田戸ハッピー体操（新規）	週2回	15

音戸・倉橋	貯筋グループいきいき百歳体操釣土田	月 4 回	20
	貯筋グループおたっしやクラブ音戸	月 4 回	10
	貯筋グループ倉橋長寿会	月 2 回	16
	貯筋グループオノ木	月 4 回	15
	貯筋グループリフレッシュ長谷	月 2 回	14
	鹿老渡ふれあい体操	月 2 回	15
	貯筋グループ畑喜楽園	月 4 回	10
	貯筋グループひばり①	月 4 回	10
	貯筋グループひばり②	月 4 回	10
	貯筋グループ北隠渡	月 4 回	20

(イ) 貯筋箱クラブ（ご近所同士 1～4 人で集る少人数のグループ）の立ち上げ支援

（単位：人，回）

安芸灘	グループ数	9
	登録人数	13
	延べ活動回数	実施は随時
音戸・倉橋	グループ数	33
	登録人数	42
	延べ活動回数	実施は随時

エ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（ポピュレーションアプローチ）

住民主体の通いの場等を活用して、医療専門職が高齢者に積極的関与を行うことにより、高齢者がフレイル予防等自身の健康状態に関心を持ち、住み慣れた地域で健康に生活が続けられるよう、健康教育・健康相談を実施しました。

事業所別	日 程	内 容	場 所	参加人数
安芸灘	4/13～6/29	蒲刈フレイル予防サロン（健康相談）（全 8 回）	田戸	延べ 45
	4/7	家庭血圧を測定しましょう	大浦	23
	5/19	生活習慣を見直して高血圧予防	大浦	20
	5/25	早めの熱中症対策	御手洗	18
	5/30	いきいき百才体操の体験会	三之瀬	22
	6/9～7/22	こまめな水分補給で脱水予防（全 8 カ所）	各地域集会所	延べ 101
	10/27	骨粗鬆症の予防～骨を丈夫にしましょう～	向	22
	11/9	自宅で取り組める転倒予防体操	久比	16
	12/5	お口の体操で健口	大長	11
	12/9	認知症になっても安心して暮らせる町にしよう	宮盛	14
	12/13, 14	冬の健康管理	久比・御手洗	延べ 30
	12/15	認知症と健康相談会	豊浜	8
	12/16	冬の健康管理	立花	8
	12/20	安心・安全な冬の入浴	大地蔵	5
	12/21	冬の水分補給	豊浜	12
	12/22	安心・安全な冬の入浴	大浦	15
	1/5	年初めの健康相談会	大浦	16
	1/12	骨粗鬆の予防と健康相談会	大地蔵	6

	1/16	骨粗鬆症の予防～骨を丈夫にしましょう～	田戸	13
	1/23	無理なく減塩で健康づくり	三之瀬	31
	1/27, 31	骨粗鬆症の予防～骨を丈夫にしましょう～	宮盛・向	延べ 23
	2/1	お口のケアで健康に	大長	14
	2/2	カラダは食べ物からできている	大長	14
	3/15	お口の健康	豊浜	20
	3/3	4年目の体力測定結果渡しと健康相談会	宮盛	13
	3/8	2年目の体力測定結果渡しと健康相談会	大浜	11
	3/22	4年目の体力測定結果渡しと健康相談会	御手洗	13
音戸・倉橋	4/8	骨折や骨粗鬆症の悪化を予防するための取り組みについて	倉橋	10
	4/11	自宅で取り組める介護予防体操の提案	音戸	8
	4/19	高齢者に必要な1日の水分摂取量と脱水予防について	早瀬	25
	4/27	高齢者に必要な1日の水分摂取量と脱水予防について	畑	10
	5/27	誤嚥予防や口腔ケアについて	釣士田	26
	6/14	夏バテ予防の食生活について	高須	28
	6/15	足の筋力を鍛えて、歩く能力を高めよう	早瀬	26
	6/17	夏バテ予防の食生活について	貯筋箱	14
	6/21	高齢者の口腔ケアの方法と誤嚥予防について	倉橋	13
	6/24	コツコツ始めよう骨の健康づくり～骨粗鬆症と食生活について～	釣士田	4
	6/27	骨に関する基礎知識と転倒予防の取り組みについて	才の木	6
	7/4	高齢者に必要な1日の水分摂取量と脱水予防について	波多見	15
	7/28	加齢による認知機能低下と脳トレーニングについて	畑	8
	8/17	加齢による認知機能低下と脳トレーニングについて	長谷	5
	9/9	エネルギーとタンパク質摂取を強化し、健康寿命を延ばそう	才の木	10
	9/29	フレイル予防のための食生活	高須	12
	9/30	フレイル予防のための食生活	高須	12
	10/14	身近な素材や廃材を使用して出来る筋力アップ運動	倉橋	8
	10/27	筋力アップを目指した食事のポイント	北隠渡	19
	10/28	美味しく食べるためのお口のケア	釣士田	27
	11/14	美味しく食べるためのお口ケア	音戸	7
	11/18	運動と食事の両方で筋力アップ	畑	18
	11/22	筋力アップを目指した食事のポイント	釣士田	11
	12/7	美味しく食べるためのお口ケア	畑	9
	1/10	心と身体の健康～イキイキ～した生活を送るために～	波多見	12
	1/19	高齢者の口腔トラブルと口腔ケアについて	高須	12
	1/20	高齢者の口腔トラブルと口腔ケアについて	高須	9
	1/26	高齢者の口腔トラブルと口腔ケアについて	北隠渡	21
	2/17	加齢による認知機能低下を予防する脳トレーニング	北隠渡	21
	3/3	筋力アップを目指した運動について	貯筋箱	27
	3/14	フレイル予防の食生活について	高須	25

オ 自立支援型地域ケア会議の開催

介護予防ケアマネジメントの質の向上・改善を目指すことを目的として、多職種の専門家が集まり、客観的、専門的な観点から個別のケアプラン及びアセスメントに対して助言を頂くケア会議を市内8カ所の地域包括支援センターで開催しました。安芸灘並びに音戸・倉橋地域包括支援センター開催分は下記のとおりです。

事業所別	日程	開催場所	会議参加職種名
安芸灘	4月21日 10月20日	リモート (Zoom)	医師，歯科医師，薬剤師，訪問看護師，管理栄養士，リハビリ専門職，生活支援コーディネーター等
音戸・ 倉橋	5月19日 11月17日	総合ケアセンター さざなみ	医師，歯科医師，薬剤師，訪問看護師，管理栄養士，リハビリ専門職，生活支援コーディネーター，居宅介護支援事業所の介護支援専門員等

カ 認知症地域支援推進員活動

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう，認知症地域支援推進員を配置し，医療・介護等の連携強化や認知症の理解と啓発など，地域における支援体制の構築を進めました。

事業所別	日程	開催場所または対象	内 容
安芸灘	9/16	蒲刈中学校	認知症関連絵本の読み聞かせ
	9/20	安芸灘連絡会	認知症施策について
	9/21	蒲刈中学校	出前トーク（認知症を学ぶ～認知症と共に～）
	9/29	蒲刈小学校	認知症関連絵本の読み聞かせ
	9/30	光栄フーズ	出前トーク（認知症を学ぶ～認知症と共に～）
	10/6	大長ほほえみサロン	出前トーク（認知症を学ぶ～認知症と共に～）
	11/27	新日本造機ホール	呉市合同イベント「認知症とともに生きる」
	11/28	豊浜まちづくりセンター	出前トーク（認知症になっても安心して暮らせる町）
	12/9	宮盛集会所	出前トーク（認知症になっても安心して暮らせる町）
	12/15	豊浜みかんの集い	認知症関連絵本の読み聞かせ
音戸・ 倉橋	8/1	波多見地区 JA 女子部	認知症サポーター養成講座
	9/1	健康づくりオレンジの会	いそどりノート（ACP）活用講座
	9/8	25 区民生・児童委員協議会	認知症啓発ミニ講座
	10/25, 26	倉橋体育館	認知症予防相談会
	11/27	新日本造機ホール	認知症啓発イベント
	12/9	畑地区老人会	認知症サポーター養成講座

8 生活支援（介護・福祉サービス）の充実

（１）利用者の自立を支援するサービスの提供

ア 訪問介護（介護保険）事業所の運営

（ア）延利用人数

（単位：人）

区 分	呉	川尻安浦	合計
令和４年度	1,010	1,552	2,562
令和３年度	1,030	1,628	2,658

（イ）活動実績

（単位：回，時間）

区 分		呉		川尻安浦		合計	
		利用 回数	訪問介護 時 間	利用 回数	訪問介護 時 間	利用 回数	訪問介護 時 間
令和 ４ 年度	身体介護	916	732.25	2,940	1,481.25	3,856	2,213.50
	生活援助	2,081	1,882.25	4,403	3,613.25	6,484	5,495.50
	身体+生活	2,614	2,984.00	1,518	1,500.00	4,132	4,484.00
	介護予防	2,995	2,581.75	4,738	3,654.00	7,733	6,235.75
	小 計	8,606	8,180.25	13,599	10,248.50	22,205	18,428.75
令和 ３ 年度	身体介護	1,613	1,061.50	4,172	2,261.50	5,785	3,323.00
	生活援助	2,098	1,756.25	5,005	3,986.50	7,103	5,742.75
	身体+生活	3,545	4,045.75	1,608	1,816.00	5,153	5,861.75
	介護予防	3,063	2,655.50	5,054	3,943.25	8,117	6,598.75
	小 計	10,319	9,519.00	15,839	12,007.25	26,158	21,526.25

（ウ）職員合同研修の実施

ホームヘルパーの技術・知識をより充実させることを目的に研修を企画しました。ブロック研修は、市内で新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の影響を鑑み中止しました。

（エ）実習生の受入

広島国際大学看護学部の実習受入れは、新型コロナウイルス感染症の感染予防に留意しながら、10名の受け入れを行いました。

（オ）ちょこっとサービス事業

介護保険制度に該当しないニーズに対応し、利用者のＱＯＬ（生活の質）の向上を図るため、介護保険外サービス「ちょこっと」を提供し、地域生活における利用者の自立支援，社会参加，生活の質の向上を図りました。

【延利用人数】

（単位：人）

区 分	呉	川尻安浦	合計
令和４年度	97	211	308
令和３年度	102	195	297

【活動実績】

(単位：回，時間)

区 分			呉	川尻安浦	合計
令和4年度	身 体	回数	21	17	38
		時間	29.50	11.50	41.00
	家事援助	回数	583	1,032	1,615
		時間	396.75	393.25	790.00
	移 動	回数	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00
令和3年度	身 体	回数	26	39	65
		時間	35.00	23.50	58.50
	家事援助	回数	664	953	1,617
		時間	456.75	364.50	821.25
	移 動	回数	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00

イ 居宅介護支援事業所の運営

(7) 介護支援計画（ケアプラン）作成者数

(単位：人)

区 分		呉	川尻安浦	蒲刈	さざなみ	合 計
令和4年度	介護支援専門員数	3.0	2.4	1.5	3.5	10.4
	延利用人数	1,462	1,074	811	1,687	5,034
	内要介護者数	985	761	601	1,331	3,678
	内要支援者数	477	313	210	356	1,356
令和3年度	介護支援専門員数	3.0	3.0	1.5	4.0	11.5
	延利用人数	1,298	1,133	748	1,293	4,472
	内要介護者数	957	873	549	1,152	3,531
	内要支援者数	341	260	199	141	941

(4) 実習生の受入

広島国際大学看護学部及び呉医療センター附属呉看護学校の実習受入れは、新型コロナウイルス感染症の感染予防を行いながら、受け入れを行いました

○広島国際大学看護学部 10名

○呉医療センター呉看護学校 8名

(7) 職員合同研修の実施

介護支援専門員の知識をより充実させることを目的に研修を企画していますが、市内で新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の影響を鑑み中止しました。

ウ 通所介護事業所の運営

(7) 活動実績

(単位：人、日)

区 分		安浦	蒲刈	下蒲刈	合計
令和4年度	定 員	15	18	18	51
	営 業 日	257	255	248	—
	延利用人数	128	484	503	1,115
	延利用日数	1,456	3,554	3,855	8,865
	日平均利用者数	5.7	13.9	15.5	35.1
令和3年度	定 員	15	18	18	51
	営 業 日	257	257	257	—
	延利用人数	140	423	456	1,019
	延利用日数	1,599	3,018	3,692	8,309
	日平均利用者数	6.2	11.7	14.4	35.9

(1) 職員合同研修

通所介護事業所の職員の技術・知識をより充実させることを目的に研修を企画していますが、市内で新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の影響を鑑み中止しました。

エ 認知症対応型老人共同生活援助事業所（グループホーム蒲刈）の運営

【活動実績】

(単位：人、日、%)

区 分 \ 年 度	令和4年度	令和3年度
定 員	9	9
営 業 日 数	365	365
延 利 用 人 数	106	102
延 利 用 日 数	3,071	2,937
稼 働 率	93.5	89.4

※稼働率はベッド数から日割りで算出

オ 老人保健施設さざなみ苑及び短期入所療養介護事業所の運営

【活動実績】

(単位：人、日)

区 分 \ 年 度		令和4年度	令和3年度
定 員		70	70
営 業 日 数		365	365
延利用者数	入 所	18,493	19,361
	短期入所	520	350
	計	19,013	19,711
日平均利用者数		52.1	54.0

カ 老人保健施設さざなみ苑通所リハビリテーション事業所の運営

【活動実績】

(単位：人、日)

区 分 \ 年 度	令和4年度	令和3年度
定 員	40	40
営 業 日 数	304	311
延 利 用 者 数	6,949	6,692
日平均利用者数	22.9	21.5

※新型コロナウイルス感染症による陽性者発生のため、令和4年5月26日(木)～28日(土)、7月14日(木)～16日(土)、11月9日(水)休業しました。台風接近のため、令和4年9月19日(月)休業しました。

キ 呉市国民健康保険音戸診療所の運営

現在、すべての診療科目を休診しています。

(7) 診療科目・時間

診療科目	診 療 時 間
内 科	令和3年8月1日から休診中
眼 科	
心療内科	令和3年2月1日から休診中

(4) 診療科目別延べ利用者数

【活動実績】

(単位：人)

区 分	営業 日数	内 科		眼 科		心療内科		延利用者 合計
		延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	
令和4年度	—	—	—	—	—	—	—	—
令和3年度	81	1,387	17.1	291	18.2	—	—	1,678

※(眼科診療日：1回/週 心療内科診療日：概ね2回/月)

ク 呉市受託事業の運営

介護保険に付随する業務や、呉市独自のサービスを受託し、実施しました。

○居宅介護支援事業所 要介護認定一次調査

○訪問介護事業所 子育てヘルパー派遣事業、移動支援事業、難病患者等居宅生活支援事業

ケ 自立支援ロボット「HAL」と遠赤外線低温サウナを活用した取り組み

介護・フレイル予防を目的に、自立支援ロボット「HAL」と遠赤外線低温サウナを活用したフレイル予防サロンを『蒲刈通いの場』（蒲刈障害者活動支援センター）で実施しました。

(単位：回、人)

	回数	延べ参加人数		合 計
		HAL	遠赤外線 低温サウナ	
蒲刈通いの場	11	54	30	84

また昨年度同様、蒲刈通所介護事業所と下蒲刈通所介護事業所で行う機能訓練にもHALを使用しました。

※フレイル…加齢により運動機能や認知機能が低下した状態

※自立支援ロボット「HAL」…運動時に脳から筋肉へ送られる運動意思を反映した”生体電位信号”を読み取ることで、介助なしでの立ち座り動作などを支援し、身体機能の維持向上を図るもの。
 ※遠赤外線低温サウナ…運動の困難な高齢者や、冷え性、便秘、慢性疼痛、皮膚トラブルに悩まされている方を対象にしたプログラム。低温(50度程度)サウナに15分間程度入った後、30分間の安静保温で効果を高めます。



自立支援ロボット「HAL」
(蒲刈通いの場)



遠赤外線低温サウナ

コ 居宅介護事業（障害福祉サービス）の運営

(ア) 延利用人数

(単位：人)

区 分	呉	川尻安浦	合計
令和4年度	350	102	452
令和3年度	345	88	433

(イ) 活動実績

(単位：回，時間)

区 分			呉		川尻安浦		合計	
			利用 回数	訪問介護 時 間	利用 回数	訪問介護 時 間	利用 回数	訪問介護 時 間
令和4年度	居宅 介護	身体介護	622	563.00	268	242.50	890	805.50
		生活援助	1,455	1,503.00	540	600.50	1,995	2,103.50
		通院介助	92	146.75	0	0.00	92	146.75
	重度訪問		35	69.00	0	0.00	35	69.00
	同行援護		610	951.25	4	14.50	614	965.75
	移動支援		88	61.50	1	5.50	89	67.00
	小 計		2,902	3,294.50	813	863.00	3,715	4,157.50
令和3年度	居宅 介護	身体介護	1,026	811.75	245	193.00	1,271	1,004.75
		生活援助	1,530	1,353.75	528	574.00	2,058	1,927.75
		通院介助	123	202.50	0	0.00	123	202.50
	重度訪問		30	66.00	0	0.00	30	66.00
	同行援護		510	686.75	0	0.00	510	686.75
	移動支援		119	102.00	1	1.50	120	103.50
	小 計		3,338	3,222.75	774	768.50	4,112	3,991.25

サ 芸術文化活動振興事業

【活動実績】

(単位：回、人)

区 分		パソコン教室	陶芸教室	編物教室	茶道教室	カラオケ教室	絵画教室	オカリナ教室	合 計
令和4年度	回数	68	35	36	9	0	12	4	164
	人数	216	148	141	10	0	41	22	578
令和3年度	回数	40	20	20	17	0	4		101
	人数	147	62	76	31	0	11		327

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、カラオケ教室は休止 ※茶道教室は令和4年12月末をもって廃止
※オカリナ教室は単発講座として、11～12月に4回開催

【リフトバス等の送迎回数】(単位：回)

年 度	送迎回数
令和4年度	148
令和3年度	147

シ 障害児通所支援事業（ことばのおやこ教室・ことばのねっこ教室）

ことばの発達や話し方に課題を持つ幼児・児童に対して言語指導を行うとともに、保護者・関係機関と連携し、相談支援を行いました。

※ことばのねっこ教室は、令和4年1月から新設しました。

(7) 保護者への啓発事業

(単位：人)

日 時	開催場所	内 容	人数
5月19日	呉市身体障害者福祉センター	「就学についての学習会」 教育委員会 奥村先生	17
12月22日	呉市身体障害者福祉センター	「サポートファイル学習会」 呉市手をつなぐ育成会 徳永さん	16
2月9日 2月2日, 8日, 9日, 16日	指導室 相談室	交流会 「保護者製作 ・年長児：メダル ・年中以下：グルグルCDコマ」	55

※社会見学は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(4) 行 事

(単位：人)

日 時	開催場所	内 容	人数
3月24日	呉市身体障害者福祉センター	修了おめでとう会 6年生お別れ会	39

※遠足は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(ウ) 指導・相談件数

(単位：件)

区 分		ことばのおやこ教室	ことばのねっこ教室	合計
令和4年度	延指導件数	1,563	1,170	2,733
	延相談件数	466	451	917
令和3年度	延指導件数	2,105	283	2,388
	延相談件数	635	165	800

(エ) 年齢別在籍状況

(単位：人)

年度／年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	合計
令和4年度 (おやこ)	0	3	3	7	14	14	9	7	12	4	4	2	3	82
令和4年度 (ねっこ)	1	6	21	7	8	5	—	—	—	—	—	—	—	48
令和3年度	0	9	13	13	28	12	9	11	7	4	5	2	0	113

(2) 福祉の人材養成と確保（くれ福祉人材バンク事業）

呉市内の福祉人材の養成と確保を目的に、福祉関係職に特化した無料職業紹介事業や、福祉の資格を所持していない人を対象とした介護職員初任者研修、スキルアップをめざす人を対象にした介護職員実務者研修を実施しました。

ア 福祉無料職業紹介事業の実施

福祉の仕事へ就職を希望される人に、就職に関する相談や施設・事業所などの紹介やあっせん、見学の調整、就職面接のアドバイスを行い、呉市内の施設・事業所への就労を支援しました。

(7) 相談状況

(単位：件)

区 分	令和4年度	令和3年度
無料職業紹介（資格相談・就労相談・あっせん相談）	1,589	1,502

(イ) 求職取扱実績

(単位：件)

区 分	令和4年度	令和3年度
新規求職者数	158	158
月末有効求職者数（月平均）	23	36

(ロ) 求人取扱実績

(単位：件)

区 分	令和4年度	令和3年度
新規求人件数	440	404
新規求人数	788	748
月末有効求人件数（月平均）	105	96
月末有効求人数（月平均）	197	185

(イ) 紹介・就職人数

(単位：件)

区 分	令和4年度	令和3年度
紹介(紹介状発行)	59	67
就 職	50	46

イ くれ福祉人材バンク無料職業紹介所運営委員会の開催

無料職業紹介事業を円滑かつ効果的に実施するため、運営委員会を開催しました。

日時	開催場所	構成メンバー
6月28日	呉市福祉会館 2階	呉市福祉保健部(福祉保健課・生活支援課・子育て支援課・障害福祉課・介護保険課・高齢者支援課)、呉公共職業安定所、呉高等技術専門校、広島国際大学キャリアセンター、広島文化学園大学、呉市社会福祉施設連絡協議会、広島県社会福祉協議会、呉市社会福祉協議会

ウ インターネットホームページによる情報発信

呉市内の最新の求人情報を自由に閲覧できるように、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

エ 求人情報紙の発行

最新の求人情報を提供するため、毎月約800部を発行し、求職者へ発送するとともに、呉公共職業安定所(ハローワークくれ)・広島県立呉高等技術専門校・県社協・行政関係窓口などに設置しました。

オ 啓発・広報

くれ福祉人材バンクの事業内容を、多くの市民や福祉関係の事業所に周知するため、「社協だより」、「くれ市政だより」など、幅広い媒体で広報を行いました。

求人情報誌の掲載のほか、パンフレットやポスター・チラシを呉公共職業安定所(ハローワークくれ)、呉市内関係行政機関、店舗などに設置しました。

呉市子育て支援課が実施している、「“くれっこアプリ”によるひとり親家庭のための情報配信事業」に、研修案内やイベント情報等の情報提供を行いました。

他機関が主催する就職説明会に参加、また、広島県立呉高等技術専門校に出向き、介護技術課程修了生(前期19名・後期14名)に対し、くれ福祉人材バンクの取組等の説明を行いました。

説明後、求職登録希望者(前期11名・後期12名)に対し、個人面談で就労支援をした結果、12名(前期6名・後期6名)が就労に結びつきました。

カ 福祉の職場説明会の開催

福祉の職場への就職希望者(学生を含む)に対し、福祉現場や福祉資格取得方法についての理解を深めるため、職場説明会を8月(夏季)、2月(冬季)に実施しました。

日時	開催場所	参加法人(事業所)数	参加人数
8月6日	シンヨー オークアリーナ	21法人(54事業所)	48人 (社会人47人 学生1人)
2月19日	(呉市総合体育館)	19法人(58事業所)	46人 (社会人45人 学生1人)

キ 福祉の職場体験事業の実施

例年は、福祉・介護分野に就職希望または関心がある人に対して、求人登録事業所や実習受入施設等において職場体験を行っています。

令和3年度は、利用者への接触をなくした上で実施しましたが、今年度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大により、受け入れ施設がありませんでした。

年度	参加者	延人数(日数)	受入施設数	就労決定者
令和4年度	0人	0日	0カ所	0人
令和3年度	5人	6日	5カ所	4人

ク 介護人材育成のための各種研修会の開催

(7) 福祉の就活応援セミナー

介護業界へ、就職および転職を検討している方は、「介護施設がどのような業務を行っているのか」「自分はどのような働き方を実現したいのか」を考えながら求職活動に取り組むことが大切です。当セミナーでは、求職活動の際のポイントを押さえることで、入職後のミスマッチを防ぎ自分の価値観にあった介護職場の見つけ方を学ぶことを目的に実施しました。

日時	開催場所	内 容	講 師	参加人数
8月6日	シンヨーオークアリーナ (呉市総合体育館)	「介護・福祉」業界への就職・転職するときのポイント！	公益財団法人 介護労働安定センター 広島支部 介護能力開発アドバイザー 北村 知美 さん	37人

※「〈夏季〉くれ福祉の職場説明会」と同時開催しました。

(4) 一日介護教室

現在、口腔ケアを実践している施設・事業所職員や、口腔ケアに関心を有する方を対象に、口腔ケアの目的や効果的なケア方法について学び、質の高い知識及び技術の習得を目的に開催しました。

日時	開催場所	内 容	講 師	参加人数
3月23日	呉市福祉会館 2階	口腔ケアの必要性と実践の基本」 ・口腔ケアの基礎地域基礎知識 ・事例で学ぶ口腔ケア ・口腔ケア実践	医療法人 健真会 藤本歯科 歯科衛生士 河本 えりか さん	30人

※(社福)呉市社会福祉協議会くれ福祉人材バンク、呉市社会福祉施設連絡協議会、広島県訪問介護事業連絡協議会、広島南ブロックと同時主催

ケ 介護人材確保のためのセミナーの開催

介護を必要とする高齢者が増加する一方で、介護を担う生産年齢人口は減少していき、今後人材の確保はますます難しくなることが予想される中、福祉・介護の仕事を職業として選んでもらうことは重要な課題であり、同時に多用な就労者や就労形態を取り入れ、人材を確保していくことも重要である。「介護助手導入促進事業」とは何か、実際に導入している施設の効果及び課題を発表していただきました。

日時	開催場所	内 容	講 師	参加人数
12月9日	呉阪急ホテル 4階 皇城の間	「介護助手導入促進事業とは」 ～新たな担い手の発掘で、人手不足の緩和を図る～	広島県社会福祉協議会 福祉人材課 阿村謙一課長補佐	15人
		「介護助手を導入して」 ～導入の実際とその効果と課題～	特別養護老人ホーム桜が丘保養園 角本信二課長	

※(社福)呉市社会福祉協議会くれ福祉人材バンク、呉市社会福祉施設連絡協議会と同時主催

コ 介護職員初任者研修の実施

介護人材の養成・確保のため、呉市内事業所の協力による介護職員初任者研修を実施しました。研修終了後は、養成研修修了者の就労支援を行いました。

(単位：人)

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者	修了後就職者	就職率
第1回 (警固屋地区)	6月2日 ～10月20日	警固屋まちづくりセンター、 呉市福祉会館	17	14	10	10	100%
第2回 (中央地区)	7月5日 ～10月4日	つばき会館、 呉市福祉会館	14	13	13	10	76.9%
第3回 (中央地区)	9月29日 ～1月26日	つばき会館、呉市きんろう プラザ(ビューポートくれ)	18	16	15	11	73.3%
合 計			49	43	38	31	81.5%

※令和5年3月31日現在

サ 介護職員実務者研修の実施

実務経験者が介護福祉士の資格を取得するには、3年以上の実務経験に加え実務者研修修了が必要です。現在、働いている介護職員の資格取得並びに資質向上のため、呉市内の施設・事業所で働く介護職員を対象に実務者研修を実施しました。

(主催) 社会福祉法人 呉市社会福祉協議会、株式会社 アットワーク

(単位：人)

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者
第1回	5月25日 ～11月24日	つばき会館、呉市福祉会館	17	17	17
第2回	7月1日 ～12月31日	つばき会館、呉市福祉会館	13	13	12
合 計			30	30	29

9 呉市受託事業及び指定管理施設の運営

ア 児童館の管理運営

【開催実績】

(単位：回，人)

区 分		開催日数	一般行事	子ども会	季節行事	クラブ活動	
						開催回数	参加人数
4 年 度	宮 原 児 童 館	297	0	0	0	0	0
	二 川 児 童 館	294	0	0	0	0	0
	大坪谷児童館	297	21	0	1	0	0
	合 計	888	21	0	1	0	0
3 年 度	宮 原 児 童 館	292	0	0	0	0	0
	二 川 児 童 館	291	0	0	0	0	0
	大坪谷児童館	292	12	0	1	0	0
	合 計	875	12	0	1	0	0

【利用者数】

(単位：人)

区 分		幼児	小学生	中学生	高校生	成人	合計
4 年 度	宮 原 児 童 館	126	1,347	428	36	421	2,358
	二 川 児 童 館	87	1,634	115	4	195	2,035
	大坪谷児 童 館	86	2,820	323	1	181	3,411
	合 計	299	5,801	866	41	797	7,804
3 年 度	宮 原 児 童 館	97	1,245	331	19	850	2,542
	二 川 児 童 館	109	2,236	218	20	186	2,769
	大坪谷児 童 館	29	2,651	161	20	111	2,972
	合 計	235	6,132	710	59	1,147	8,283

※二川児童館は、令和5年4月1日より休館

イ 老人福祉センター（みはらし荘）運営事業

【利用者数】

(単位：人)

区 分		個人		団体	小計		合計
		市内	市外	市内	市内	市外	
4 年 度	男	19,350	327	160	19,510	327	19,837
	女	8,629	86	319	8,948	86	9,034
	合計	27,979	413	479	28,458	413	28,871
3 年 度	男	14,527	213	100	14,627	213	14,840
	女	6,666	50	249	6,915	50	6,965
	合計	21,193	263	349	21,542	263	21,805

※浴場部分修理のため、2月4日休館及び5日、7日浴場使用休止

【送迎バス利用状況】

(単位：台、人)

年 度	運行台数	利用者数
令和4年度	16	265
令和3年度	5	99

【老人教室参加者内訳】

(単位：回、人)

区 分		囲碁	詩吟	民謡	陶芸	カラオケ A	カラオケ B	カラオケ C	カラオケ D	体操 A	体操 B	体操 C	合計
令和 4 年 度	回数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	12	252
	受 講 者	男	235	94	0	77	136	167	141	142	102	64	1,185
		女	0	27	125	0	206	149	156	199	218	157	1,346
		計	235	121	125	77	342	316	297	341	320	221	2,531
令和 3 年 度	回数	20	17	17	21	20	20	20	20	20	20	10	205
	受 講 者	男	203	84	0	68	125	113	111	116	76	46	959
		女	0	19	71	4	179	110	130	175	208	137	1,119
		計	203	103	71	72	304	223	241	291	284	183	2,078

※浴場部分修理のため、2月4日休館

ウ 福祉タクシー事業

重度心身障害者等の活動範囲の拡大，社会参加への一助として，タクシー券（300 円券，60 枚綴り）を発行しました。

（単位：冊，枚）

年 度	発行冊数	利用枚数
令和 4 年度	3,074	105,047
令和 3 年度	3,097	104,400

エ 身体障害者福祉センター運営事業

【利用状況】

（単位：件，人）

年 度		令和 4 年度		令和 3 年度	
室 名		件数	人数	件数	人数
1 階	社会適応訓練室	381	4,179	334	3,845
	図書室	200	565	246	689
	指導室			1,237	2,449
	新・創作室	172	944	65	368
	相談室	1,180	1,167	1,321	1,369
2 階	介護技術指導室（新・交流室）	95	523	35	132
	日常生活訓練室	52	283	30	130
	機能回復訓練室			1	3
	ことばのおやこ教室	1,888	3,695	1,057	2,102
	交流室			77	428
	ことばのねっこ教室	1,489	2,746	412	716
	創作室			33	166
合 計		5,457	14,102	4,848	12,397

※令和3年度大規模改修により部屋割りを変更しました。

オ 意思疎通支援等地域生活支援事業

（7）講座

（単位：回，人）

年 度		令和 4 年度					令和 3 年度				
講 座 名		回 数	受講者	修了者	延べ人数		回 数	受講者	修了者	延べ人数	
手話奉仕員養成講座	水曜・夜	40	12	10	359	620	40	16	14	562	875
	金曜・昼	40	8	7	261		40	9	8	313	
手話奉仕員ステップアップ講座		20	14		192		20	11		123	
手話通訳者養成事業（手話試験対策）		10	18		83		10	19		112	
朗読奉仕員養成講座		15	9	9	121		15	11	10	145	
要約筆記奉仕員養成講座		8	4	4	29		8	5	5	39	
点訳奉仕員養成講座		17	5	5	76		17	7	7	99	
合 計		150	70	35	1,121		150	78	44	1,393	

※延人数は欠席者を除いた数

(イ) 手話通訳者等派遣事業

(単位：件)

区 分	登録者 (人)	健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	その他	合計
手 話	4 年度	22	474	18	28	6	19	40	0	585
	3 年度	22	444	21	28	12	16	30	0	551
要約筆記	4 年度	14	8	0	1	0	0	10	0	19
	3 年度	14	13	1	1	0	0	3	0	18

(ウ) 更生相談

(単位：件)

相談事項 取扱件数 及び処理事項		健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	依頼	その他	合計
4 年 度	相談件数	82	51	359	15	38	128	42	414	51	1,180
	電話・FAXでの相談	237	45	417	61	17	476	40	2,007	1,280	4,580
	合 計	319	96	776	76	55	604	82	2,421	1,331	5,760
3 年 度	相談件数	103	76	296	29	12	184	42	499	80	1,321
	電話・FAXでの相談	240	80	283	66	22	505	149	2,116	1,018	4,479
	合 計	343	156	579	95	34	689	191	2,615	1,098	5,800

カ 紙おむつ等購入助成券支給事業

(単位：人)

区 分	発行者数			合 計
	高齢者		障がい者	
	2,000円	4,000円	2,000円	
令和4年度	1,153	2,289	2,688	6,130
平成3年度	1,205	2,284	2,686	6,175

キ 下蒲刈地域相談センターの運営

(ア) 相談事業

業務区分	令和4年度	令和3年度
介護保険サービス	94	116
認知症相談	39	42
福祉用具相談	0	0
虐待相談	0	0
成年後見制度相談	0	0
上記以外の相談	51	209
合 計	184	367

(イ) 高齢者実態把握

(単位：件)

区 分	令和4年度	令和3年度
実態把握	0	1
調 査	0	1

(ウ) 各種講座の開催

(単位：人)

実施地域	日 時	内 容	実人数
下蒲刈	6月27日, 7月29日	認知症予防事業	15
	10月21日	地域介護教室	10
	第2, 4水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（下蒲刈複合福祉施設）	20
蒲 刈	7月4日, 8月23日	認知症予防事業	15
	11月18日	地域介護教室	10
	第1, 3水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（蒲刈市民センター）	25
	第2, 4木曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 高齢者マシントレーニング教室（蒲刈市民センター）	25

ク 川尻福祉センターふれあい運営事業

(7) 利用状況

(単位：件、人)

区 分		社会福祉関係団体			V 団体活動	自主活動	その他	合計
		社協	クラブ 老人	その他				
令和4年度	件数	297	0	10	30	61	3	401
	人数	6,434	0	191	396	655	40	7,716
令和3年度	件数	261	0	6	25	19	4	315
	人数	5,486	0	109	254	372	88	6,309

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年3月9日から5月31日まで休館

(イ) ミニサロンの開催

2階対話コーナーは、市民が気軽に立ち寄り、ヘルストロン等の健康器具を自由に使える憩いの場として、また3階多目的ホールは、地域住民が自主的に体操を行い健康づくりと交流の場として利用されました。

(単位：回、人)

ミニサロン名	令和4年度		令和3年度	
	実施回数	延参加人数	実施回数	延参加人数
健康さわやか体操	292	6,403	260	5,468
ヘルストロン	0	0	0	0

※ヘルストロンは新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

(ウ) ふれあい(手話・おりがみ)講習会の開催

市民の生きがいをづくりとボランティア活動の活性化を図るために実施しました。

(単位：回、人)

講習名	令和4年度		令和3年度	
	実施回数	延参加人数	実施回数	延参加人数
おりがみ	11	116	8	108
手話	15	72	16	70

(エ) 「ふれあい・いきいきサロン」リーダー交流事業

サロン運営に携わっている人々の交流の場を持ちました。

(単位：回、人)

区分 年度	実施回数	延参加人数
令和4年度	1	9
令和3年度	0	0

ケ 蒲刈高齢者生活福祉センター運営事業（生活支援ハウス；1人部屋8戸，2人部屋2戸）

【活動実績】

(単位：人，%)

区分 年度	令和4年度	令和3年度
定員	12	12
営業日数	365	365
延利用者数	1,857	1,825
部屋稼働率(%)	48.8	50.0

コ 蒲刈障害者活動支援センター運営事業

【活動実績】

【その他利用状況】

(単位：人)

年 度		令和 4 年度	令和 3 年度	年 度		令和 4 年度
区 分				区 分		
定 員		15	15	健 康 教 室	回 数	15
営業日数		242	241		人 数	134
延利用者数	年 間	72	99	自 主 活 動	回 数	12
	月平均	6.0	8.3		人 数	143

※令和4年度より地域福祉活動にを対象に貸館業務を開始

サ 呉市総合ケアセンターさざなみの運営

(ア) 地域交流・実習受入

地域との交流，看護学校等から実習生を受け入れました。

(イ) 地域交流

新型コロナウイルス感染症の感染対策を実施したうえ，きらきら音戸保育園の園児の防火慰問を受け入れました。

(ウ) 看護実習受入

(単位：人)

年度	国立呉医療センター 附属呉看護学校	広島文化学園大学	広島国際大学
令和4年度	17	12	1
令和3年度	19	14	—

10 その他の強化継続活動

(1) 呉市民生委員児童員協議会事務局の運営支援

民生委員・児童委員及び事務局と継続的な関わりをもち、連携強化を図りました。

ア 会議等への出席

- 正副会長会議（12回）
- 会長連絡会議（12回）
- 企画部会（8回）

イ 全国民生委員互助事業

民生委員の傷病等または配偶者の死亡に対して見舞または弔慰、退任者への慰労を行うため、互助事業の申請手続き及び対象者へ給付しました。令和4年度は一斉改選の年だったため、退任慰労の件数が多くなっています。

（単位：件）

区 分	公務 傷害	一般傷病		死亡見舞		災害見舞			退任慰労		
		2か月 以上	2か月 未満	本人	配偶者	全壊	大規模 半壊	半壊 準半壊	3年以上 9年未満	9年以上 15年未満	15年以上
令和 4年度	1	15	4	0	2	0	0	0	52	48	34
令和 3年度	1	28	0	2	5	0	0	0	2	2	0

(2) 「小さな親切」運動呉支部の運営

「できる親切はみんなでしょう、それが社会の習慣となるように」をスローガンに、「小さな親切」運動が、住民全体の運動となり、誰もが親切で暮らしやすい“呉のまち”になるよう、運動本部・広島県本部や呉市教育委員会等関係機関と連携し、「小さな親切」運動呉支部のさらなる周知を図りました。

ア 主な活動

(7) 「親切さん ありがとう BOX」の設置

呉市内各小中学校へ「親切さん ありがとう BOX」を設置し、身近な親切を称える「小さな親切」実行章の取り組みを行いました。

（単位：人、件）

区 分		会 員	学 校	一 般	合 計
令和4年度	個人	0	32	0	32
	団体	0	0	0	0
令和3年度	個人	0	44	0	44
	団体	0	0	0	0

(4) 「小さな親切」運動実践協力校事業

呉市内の各小中学校が「小さな親切」が広がるまちづくりのために、各学校単位で自由な発想で活動を企画し応募された中で、優れた企画を提案した学校を指定し、「小さな親切」の広がる活動を実行していただきました。

○指定校（小学校）仁方小学校、広南小学校、安浦小学校 （中学校）広中央中学校

(7) 第66回くらしの文集の開催並びに「小さな親切」運動賞の授与

(1) 総会並びに「小さな親切」講演会 ※新型コロナウイルスの影響により書面決議

(3) 関係団体事務局の運営

ア 呉市社会福祉施設連絡協議会事務局

呉市内社会福祉施設 3 4 施設で構成している協議会の事務局として、福祉啓発及び連絡調整を行いました。

イ 呉市介護支援専門員連絡協議会事務局

呉市内に在住もしくは勤務している介護支援専門員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、会報の発行等を行いました。

ウ 広島県訪問介護事業所連絡協議会事務局の運営支援

広島県内の訪問介護員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、永年勤続訪問介護員の表彰、ホームページによる広報を行いました。